



シリーズ

武雄の治水

vol.40

～水と共に生きるまちへ～

今回のテーマは

すいこうもんとう

「地域を守る水閘門等操作員さん」～昼夜問わず、市民の命と暮らしを守る～

●排水を支える92名のプロフェッショナル

市内には内水氾濫を防ぐために、国や県、市が所有する排水機場や樋門・樋管など、水閘門等と呼ばれる排水施設が全部で57あります。これらを日常的に点検・整備し、大雨時にはポンプの運転やゲートの開閉といった重要な操作を行ってくださっているのが「水閘門等操作員」の皆さんです。

操作員を務めているのは、地区から推薦を受けた施設近くに住む地元の方々と、現在92名が活躍されています。長年務めている方も多く、精通した地域事情と、豊富な経験を活かして活動されています。

排水機場



水閘門等



水門



樋門・樋管

●安全確保と負担軽減に向けて

全国的に操作員さんの高齢化が進んでいます。出勤は昼夜を問わず長時間に及ぶこともあり、負担は少なくありません。大雨時の安全な操作や長時間の活動の負担軽減のために施設の遠隔操作などが求められています。



●排水能力を維持するために

流木や家庭ごみが雨水と一緒に排水施設などへ流れ込むと、機械の故障や操作の妨げとなる場合があります。

大雨や台風の予報が出ているときは、物が流れないように、ご家庭や農地周辺の整理・片付けにご協力をお願いします。

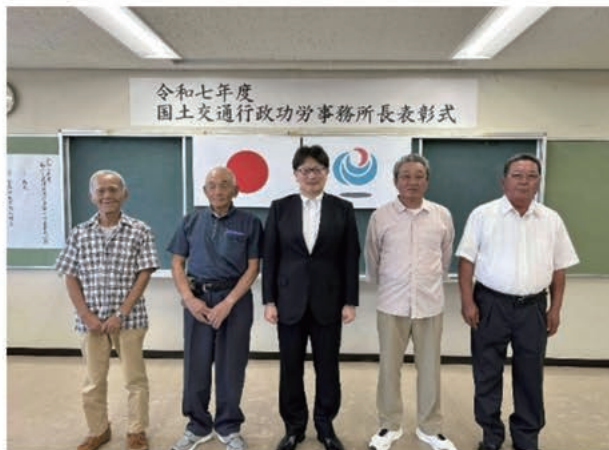
地域を守る活動は、操作員さんだけでなく、私たち一人ひとりの心がけから始まります。



▲排水機場に流れてきたゴミ

●武雄河川事務所長から表彰されました

永年の功績が認められ、今年は4名の方が水門等の操作における功労者賞を受賞されました。

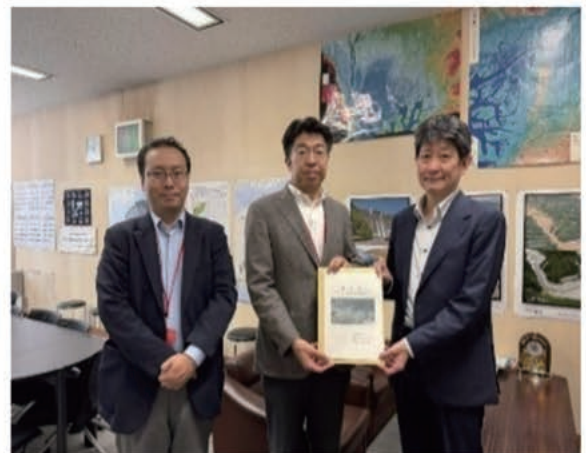


▲左から
山口さん、荒川さん、真鍋所長、立川さん、西さん

NEWS

要望活動を行いました

特定都市河川の指定を受け策定された、「六角川流域水害対策計画」の事業の早期実現のために、武雄市と嬉野市で国土交通省に対して要望活動を行いました。



▲(右端) 国土交通省水管理・国土保全局長

詳しくは まちづくり部 治水対策課 ☎0954-27-7097

シリーズ武雄の治水 バックナンバーはこちらから▶

